

平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大事業	12. 埋蔵文化財収蔵施設整備事業
項	5. 社会教育費	中事業	
目	2. 文化財保護費	担当所属	文化課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	32年度
臨時	単独	計画	0	0	2,983	第4章 基本施策5 施策2	明日へつながるまちづくり	32,862
							歴史・文化資産の保全・活用	平成28年度 8,658
							歴史文化資産を保全・活用します	平成29年度 10,281
								平成30年度 13,923
								平成31年度 0
							平成32年度 0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		4,939

財源内訳	一般財源
本年度当初要求額	0
本年度当初査定額	4,939

<事業に関する説明>

(事業の概要) 新設収蔵庫賃貸借(平成27年2月1日～平成32年1月31日) 新設収蔵庫警備 収蔵庫修繕 防湿保管庫の購入	(事業の目的) 発掘調査に伴い出土した遺物を適切な環境で保管し、将来にわたり資料として活用します。 現在、専用施設や学校余裕教室に一時的に保管している遺物を、最終的には弥富・宮小路の2カ所に集約し、整理作業の効率化と復元公開活動の迅速化を図ります。 また、室内で作業に従事する調査補助員や、資料実見に訪れる学生・研究者、弥富文化財収蔵庫民俗展示室に見学を訪れる市内の小学生の安	(事業の効果) 専用施設とすることで、遺物が適切に管理できるだけでなく、整理作業の効率も向上します。また、資料公開の通年実施が可能となり、市民の学習意欲に応えることができます。 また、余裕教室を利用しないため、学校では柔軟で応用の効く教室利用が可能となり、児童・生徒のための教育が一層推進でき、安全も確保されます。 さらに、老朽化した箇所修繕を実施することで、不測の怪我や事故
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
11	1,000	0	1,000
13	75	117	△42
14	3,564	3,629	△65
15	300	0	300

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							差引一般財源	0	4,939	0	4,939